

田辺市議会だより

令和8年
(2026年)

2 月号

発行 / 田辺市議会 編集 / 広報委員会

第6回（12月）定例会 令和7年度田辺市一般会計補正予算などを可決

総務企画委員会：御所市
御所市防災交流館ミモロ口について



産業建設委員会：磐田市
磐田版おせっかい事業について



文教厚生委員会：泉大津市
学校給食の取組について



【目次】

主な議案の内容、令和6年度決算	P 2
議決結果、採決賛否一覧ほか	P 3～4
一般質問ほか	P 5～7
第1回（3月）定例会予定ほか ..	P 8

表紙の写真

令和7年度に実施した行政視察の様子です。市政の発展・住民福祉の増進のため、他の自治体等の先進的な取組について、3つの常任委員会（総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会）が行政視察を実施しました。

（詳細については、4ページに記載）

第6回(12月)定例会

第6回(12月)定例会は、11月26日から12月24日までの29日間(8日間の会期延長を含む)の会期で開催し、「田辺市督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について」など、市長提出議案49件を全て原案のとおり可決(人事案件については異議なし)しました。また、市長専決処分事項など2件の報告を受けました。

なお、第5回(9月)定例会で各常任委員会へ付託され、閉会中の継続審査となっていた令和6年度一般会計及び各種特別会計歳入歳出決算議案等11件については、全て認定及び可決しました。

本定例会では、12月5日、8日及び9日の3日間にわたり、11人の議員が一般質問を行いました。

主な議案の内容

補正予算

●議案第27号

一般会計補正予算(第6号)

10億2173万7000円

・私立学校運営安定化支援交付金
1425万円

本市の山村地域の振興に資するよう、うつほの杜学園の安定的な学校運営を目的に頂いた「ふるさと田辺応援寄付金」を活用し、学校法人うつほの杜学園に対して補助を行う。

・住宅耐震改修事業費補助金の増額
1億2000万円

住宅耐震改修事業費補助金の申請件数の増加に対応するため、予算を増額する。

・地域経済循環創造事業補助金

356万9000円

民間事業者が実施するグランピング宿泊事業が、国の補助事業に採択されたことから、当該宿泊施設の整備に対して補助を行う。

●議案第41号

一般会計補正予算(第7号)

15億3042万3000円

・市民生活応援商品券事業

10億4500万円

食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市民の生活を支援するため、全市民を対象に市内の商店等利用できる商品券を配布する。

・物価高対応子育て応援手当事業
1億9300万円

物価高騰による子育て世帯の負担を軽減するため、子育て応援手当を支給する。

令和6年度 各種会計歳入歳出決算

各常任委員会での主な質疑についてお知らせします。

※委：委員からの質疑、固：市当局の答弁を表しています。

総務企画委員会

ふるさと寄付金返礼等業務委託料について

■委 事業成果は。

固 令和5年度から業務委託を行っており、令和6年度の寄附額においては、過去最高額であった令和5年度の約1億9900万円を大幅に上回る約2億8600万円であったため、業務委託による成果はあったものと考えている。



産業建設委員会

観光協会誘客促進事業費補助金について

■委 事業内容は。

固 世界遺産登録20周年を契機とし、各観光協会の特色を生かしたイベントやキャンペーン、ガイドブックの作成等、様々な事業を実施した。補助額については、総額500万円を上限として、各観光協会と事前に相談させていただき、予算を配分している。

文教厚生委員会

子育て世帯訪問支援事業委託料について

■委 事業実績は。

固 予算額が200万円に対し、決算額が約60万円となっている。この事業は、家事や子育てに対して不安や負担を感じている妊産婦、ヤングケアラーを含む子育て家庭を訪問し、家事や子育てに関する具体的な支援を行うもので、国の要綱において、虐待リスクを未然に防ぐことが目的とされている。

議決結果

第6回（12月）定例会

件 名		議決結果	
5定議案 第8号～11号 (4件)	令和6年度各種会計歳入歳出決算 田辺市一般会計・田辺市国民健康保険事業特別会計・田辺市後期高齢者医療特別会計・田辺市介護保険特別会計	認定 (賛成多数)	
5定議案 第12号～16号 (5件)	令和6年度各種会計歳入歳出決算 田辺市分譲宅地造成事業特別会計・田辺市診療所事業特別会計・田辺市駐車場事業特別会計・田辺市木材加工事業特別会計・田辺市四村川財産区特別会計	認定 (全会一致)	
5定議案第17号	令和6年度田辺市水道事業会計利益の処分及び決算について	可決及び認定 (全会一致)	
5定議案第18号	令和6年度田辺市下水道事業会計利益の処分及び決算について	可決及び認定 (全会一致)	
6定議案第1号	田辺市督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決 (全会一致)	
6定議案第2号	田辺市火入れに関する条例の一部改正について		
6定議案第3号	田辺市火災予防条例の一部改正について		
6定議案第4号	田辺市水道事業給水条例等の一部改正について		
6定議案 第5号～10号 (6件)	工事請負契約の締結について 紀南文化会館大規模改修工事（建築工事）・紀南文化会館大規模改修工事（電気設備工事）・紀南文化会館大規模改修工事（機械設備工事）・紀南文化会館大規模改修工事（舞台照明工事）・紀南文化会館大規模改修工事（舞台音響工事）・紀南文化会館大規模改修工事（舞台機構工事）		
6定議案第11号	工事請負変更契約の締結について 林道安川大塔川線（大杉隧道）トンネル補修工事		
6定議案第12号	権利の放棄について		
6定議案 第13号～26号 (14件)	指定管理者の指定について 田辺市高齢者複合福祉施設たきの里・田辺市立松風荘・田辺市立やすらぎ荘・田辺市市街地活性化施設・田辺市龍神宮代オートキャンプ場・田辺市川湯キャンプ場・田辺市龍遊館・田辺市熊野古道中辺路・田辺市ふるさとセンター大塔・田辺市奥熊野古道ほんぐう・田辺市熊野古道館・紀伊田辺駅前駐車場・紀伊田辺駅前第二駐車場・紀伊田辺駅前自転車駐車場		
6定議案第27号	令和7年度田辺市一般会計補正予算（第6号）		
6定議案第28号	令和7年度田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）		
6定議案第29号	令和7年度田辺市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		
6定議案第30号	令和7年度田辺市介護保険特別会計補正予算（第2号）		
6定議案第31号	令和7年度田辺市診療所事業特別会計補正予算（第1号）		
6定議案第32号	令和7年度田辺市木材加工事業特別会計補正予算（第1号）		
6定議案第33号	令和7年度田辺市水道事業会計補正予算（第1号）		
6定議案第34号	令和7年度田辺市下水道事業会計補正予算（第1号）		
6定議案 第35号～38号 (4件)	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 有本秀夫氏（再）・井瀧芳記氏（再）・梅田茂氏（再）・九鬼聖城氏（再）		異議なし (全会一致)
6定議案第39号	田辺市職員の給与に関する条例等の一部改正について		原案可決 (全会一致)
6定議案第40号	田辺市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について		原案可決 (全会一致)

議決結果

第6回（12月）定例会

件 名		議決結果
6定議案第41号	令和7年度田辺市一般会計補正予算（第7号）	原案可決 （全会一致）
6定議案第42号	令和7年度田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	
6定議案第43号	令和7年度田辺市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	
6定議案第44号	令和7年度田辺市介護保険特別会計補正予算（第3号）	
6定議案第45号	令和7年度田辺市診療所事業特別会計補正予算（第2号）	
6定議案第46号	令和7年度田辺市木材加工事業特別会計補正予算（第2号）	
6定議案第47号	令和7年度田辺市四村川財産区特別会計補正予算（第1号）	
6定議案第48号	令和7年度田辺市水道事業会計補正予算（第2号）	
6定議案第49号	令和7年度田辺市下水道事業会計補正予算（第2号）	

※議案番号の前の「5定」は9月定例会、「6定」は12月定例会を表しています。

※議案第〇号は市長提出議案です。

賛否が分かれた議案	議案の可否	くまの篤志会					紀新会					公明党			清新会		日本共産党	
		安達 幸治	谷 貞見	笠松 美奈	高栖 浩史	浅山 誠一	松上 京子	尾花 功	安達 克典	山本 竜児	宮井 章	橘 智史	加藤 喜則	林 謙二	佐井 昭子	北田 健治	柳瀬 理孝	久保 浩二
5定議案第8号～11号 ※議案名は議決結果参照	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	×	×

【○…賛成 ×…反対】 ※議長（佐井昭子）は採決に加わらないため斜線としています。

視察研修報告

各委員会では、市政の発展・住民福祉の増進のため、他の自治体等の先進的な取組について行政視察を行いました。

①総務企画委員会

◆日程 令和7年10月22日～24日

- ◆視察内容
 - ・広島県広島市／叡啓大学の設立について
 - ・岡山県倉敷市／倉敷ふれあいの丘公園について
 - ・奈良県御所市／御所市防災交流館ミモロについて

②産業建設委員会

◆日程 令和7年10月21日～23日

- ◆視察内容
 - ・愛知県豊田市／水道DX 人工衛星とAIによる水道管の健康診断
 - ・静岡県磐田市／磐田版おせっかい事業について
 - ・愛知県田原市／AIを活用した道路点検システムについて

③文教厚生委員会

◆日程 令和7年10月29日、30日

- ◆視察内容
 - ・大阪府泉大津市／学校給食の取組について
 - ・兵庫県たつの市／ICTを活用した高齢者見守り事業について

一般質問

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。
※編集の方針上、「～だ」「～である」といった文体に統一しています。

久保浩二議員



議 50億円の財源根拠について（大学・高専機能強化支援事業助成金20億円、寄附金10億円）、公立大学設立申請をすれば、確実に20億円の助成金が受けられるのか。

市 申請すれば必ず採択されるというものではない。

議 確実に助成金が確保できるとは言えないということか。現在、本市に頂いた寄附金が10億円あるのか。

市 寄附金の受け入れはない。

議 50億円の6割に当たる財源が不確実な計画は、白紙撤回するべきではないか。

市 高等教育機関設置等調査・検討事業において総合的に判断してまいりたい。

公立大学設立構想について

柳瀬理孝議員



議 紀南文化会館の大ホール部分は和歌山県の所有である。今回の大規模改修事業について、大半を市で負担しようとしているが、当該施設の所有権を県から市に移すという話も聞こえてくる中、県に対して、より強く財政支援を求めるべきではないか。

市 紀南文化会館に対する市・県の役割をはじめ、大規模改修に係る様々な条件を県と協議中である。市として、県に対して可能な限りの財政支援を求めていきたい。

紀南文化会館の所有権と大規模改修事業の費用負担について

松上京子議員



議 人工呼吸器や吸引など医療的ケアを受けながら地域で生活する子どもが増えている。保護者の相談体制や保育所・学校での受け入れ状況はどうか。

市 医療的ケア児コーディネーターが窓口となり、関係機関と連絡調整するなど相談体制を整えている。保育所や学校においては看護師の配置、学校では訪問看護ステーションとの連携も行っている。人員確保と環境整備が課題である。

議 全ての保育所・学校に看護師を配置するのは難しいが、訪問看護ステーションの看護師を派遣する仕組みを整え、保護者に寄り添う支援をお願いしたい。

医療的ケア児及びその家族に対する支援について

加藤喜則議員



議 生後間もない乳児の重症化・死亡リスクを減らすため、妊婦へのRSウイルスワクチン接種は極めて有効な予防策である。接種率向上に向けた公費助成など経済的支援を検討すべきと考えるが。

市 令和7年11月19日の厚生科学審議会において、RSウイルス感染症の予防接種を予防接種法のA類疾病に位置づけ、令和8年4月1日から定期接種の対象とすることが了承された。本市も、来年度の定期接種開始に向け、医療機関との連携や周知方法などの準備をしてまいりたい。

RSウイルス感染症の対策強化について

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。
 ※編集の方針上、「～だ」「～である」といった文体に統一しています。

林 謙二議員



議 現在、全国的な消防団員数の減少に歯止めがかからない状況になっているが、本市の消防団員の現状と課題に対しての取組状況はどのようになっているのか。

市 若い世代の団員の確保が喫緊の課題となっている。消防団員の確保対策については、令和4年度に若手、中堅団員で構成する「第3期田辺市消防団活性化推進委員会」を立ち上げ、将来を見据え、団員がやりがいを感じる、そして、若者にとって魅力のある消防団とするために必要な新しい体制づくりにも積極的に取り組んでいる。

消防団員確保の課題と対策、

現状分析について

山本竜児議員



議 第34回南方熊楠賞受賞者の文化人類学者・松岡悦子氏は、出産における助産師や助産所の役割に着目し、自然な出産による幸福感がもたらす影響について提言されているが、市の考えは。

市 妊娠・出産は命の入り口であり、出産を終えた母、生まれた子どもは等しく喜ばれ祝福されるべき存在であり、その出産に幸福感や満足感を得ることができるようなサポートが重要である。命の誕生を支える専門職である助産師は、母子や家族、地域をつなぐ重要な役割を担う存在である。

議 自然な出産の効用と、医療介入の必要性の両方を踏まえながら、妊娠・出産を通じて豊かにつながる人と社会を実現できるよう一層の取組をお願いしたい。

妊娠・出産でつながる人と社会について

尾花 功議員



議 住宅耐震改修事業費補助金の申請が増えてきているとの報道があるが、中山間地域における耐震化実績の推移は。

市 家屋の耐震化について、令和元年度から令和7年度までの7年間の累計実績では、耐震診断は中山間地域で280件、沿岸部等地域で749件、耐震改修工事の補助は中山間地域で66件、沿岸部等地域で272件である。市全体に対する中山間地域が占める割合は、世帯数29%、耐震診断27%、耐震改修工事20%と沿岸部等と大きな地域差はないと認識している。

議 実績に地域差がないことが分かり安心した。今後とも、啓発を推進していただきたい。

中山間地域における家屋の耐震化について

橘 智史議員



議 人口減少や高齢化、個人の価値観の変化・多様化により、地域コミュニティを取り巻く環境は年々厳しくなっている。「田辺らしい自治」の仕組みづくりを通じて、市は地域コミュニティの在り方をどのように描き、何を目指すのか。

市 地域課題の解決と地域の価値向上の両面をバランスよく進める「地域経営型自治」の創造に取り組んでいきたい。地域の意見を伺いながら、各地域の実情に応じた「田辺らしい自治」を推進し、持続可能な地域コミュニティの形成・支援に努めていきたい。

田辺らしい自治について

一般質問

谷 貞見議員



議 それぞれの堰堤は目的こそ異なるものの住民の生命・財産を守るための防災インフラであり、しゅんせつや補修などの維持管理計画について問う。

市 国及び県が整備・管理しており、それぞれの計画に基づき定期点検を行い、計画的な機能強化や維持工事を実施している。近年頻発する局地的豪雨などによる土砂災害リスクの高まりを踏まえ、堰堤の防災上の重要性を十分認識し、庁内関係部署との連携を強化するとともに、国、県との情報共有を一層深め、効果的な整備が図られることで、住民の安全・安心の確保に努める。

砂防堰堤及び治山堰堤の維持管理体制について

笠松美奈議員



議 合併の成果と現状の課題は。

市 合併時に比べて20年間で市債は約120億円減り、市の貯金に当たる基金は約90億円増え、森林局や危機管理局を設置するなど**行財政基盤の強化**を行った。人口減少による市税の減少や担い手不足など、様々な地域課題が顕在化する中、必要な施策や対策を引き続き講じるとともに、**市民の利便性の向上と行政の業務効率化等**を進めていく。

議 合併後20年の検証を行う予定は。

市 本年度で計画が終わる「**市町村建設計画**」の整理を行う予定である。また、次の10年への指針となる「**第三次総合計画**」の策定に着手しており、令和8年度中には概要を明らかにする。

合併後20年の振り返りと今後のまちづくりの方向性について

～本会議の様子を行政局で視聴できるようになります～

3月定例会から、本会議の中継映像を行政局で視聴できるようになります。議員の考えや市の取組などを知るよい機会となりますので、ぜひお気軽にお近くの行政局にお越しください。

- ・ 龍神行政局 2階大会議室
(総務課：0739-78-0111)
- ・ 中辺路行政局 1階会議室
(総務課：0739-64-0500)
- ・ 大塔行政局 4階会議室5
(総務課：0739-48-0301)
- ・ 本宮行政局 2階第1応接室
(総務課：0735-42-0070)

※諸事情により視聴できない場合がありますので、視聴可能な日については、各行政局総務課までお問い合わせください。

前田かよ議員



議 人口減少を根幹とする本市の諸課題解決のため、大学に研究委託または共同研究した事例はあるか。

市 把握している限り確認できていない。

議 財団提案の大学には具体的な本市の基幹産業や地域課題に寄与する研究科目が明確にない。卒業時に取得できる資格はあるか。

市 自動的に資格が付与される課程はない。

議 新たな大学設立には効果を得るのに莫大なコストと時間がかかる。今ある高等教育機関と連携を強化し、その学術を活用するほうが賢明な選択ではないか。和歌山大学は地域の課題解決のために紀伊半島価値共創基幹を発足させ、本市の基幹産業である農林水産の分野では食農総合研究教育センターもある。

公立大学設立構想について

議 会 活 動 日 誌

令和7年 11月	【4日】田辺ONE未来デザイン調査特別委員会
	【10日】総務企画委員会
	【12日】田辺ONE未来デザイン調査特別委員会
	【20日】議会運営委員会
	【26日】定例会（1日目）、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会、田辺ONE未来デザイン調査特別委員会
12月	【5日】定例会（2日目）
	【8日】定例会（3日目）、議会運営委員会
	【9日】定例会（4日目）、文教厚生委員会
	【10日】産業建設委員会
	【11日】総務企画委員会
	【12日】田辺ONE未来デザイン調査特別委員会
	【16日】定例会（5日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会、広報委員会、田辺ONE未来デザイン調査特別委員会
	【19日】定例会（6日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、文教厚生委員会
【24日】定例会（7日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、文教厚生委員会	
令和8年 1月	【13日】広報委員会

議会日程の詳細や市議会だよりの内容等について、ご意見・ご質問等がありましたら、田辺市議会事務局までご連絡ください。

【連絡先】 田辺市議会事務局

〒646-8545 田辺市東山一丁目5-1

TEL 0739-26-9940（直通）

FAX 0739-25-5579

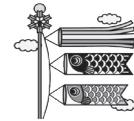
E-mail : gikai@city.tanabe.lg.jp

田辺市議会ホームページ

<https://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/>



◀ こちらからもホームページ
にアクセスできます



次回の「市議会だよりの

5月号

（第1回（3月）定例会の報告）

令和8年第1回（3月）定例会の会期日程（予定）

第1回（3月）定例会の会期日程（案）をお知らせします。

日程は諸事情により変更される場合がありますので、恐れ入りますが、傍聴をご希望の場合は、議会事務局まで日時をお問い合わせください。

月	日	会議の内容
2	25	本会議1日目（現年度補正予算等関係議案及び新年度予算等関係議案の提案説明）
	26	本会議2日目（新年度予算等関係議案の提案説明の続き、現年度補正予算等関係議案に対する質疑及び委員会付託）
3	2・3	常任委員会（現年度補正予算等関係議案の審査）
	9	本会議3日目（現年度補正予算等関係議案の委員長報告、議案審議、一般質問）
	10	本会議4日目（一般質問）
	11	本会議5日目（一般質問、新年度予算等関係議案に対する質疑及び委員会付託）
	12・13・16・17	常任委員会（新年度予算等関係議案の審査）
	24	本会議6日目（新年度予算等関係議案の委員長報告、議案審議）

※ 本会議の開会予定時刻は、3月24日が午後1時、それ以外は午前10時です。

編集後記

新春の喜びを申し上げます。令和の時代も八年目を迎え、光陰矢のごとしと感ずるところであります。

この間、経済・社会・政治の各分野においては、大きな転換点が相次ぎました。ウクライナ情勢、新型コロナウイルス感染症の世界的流行、日経平均株価の史上最高値、さらには我が国における女性初の首相誕生など、歴史の節目とも言える出来事が続いております。

本年2026年のえとはひのえうまにあたります。えとは「生成・成長・極点・収束・潜行・再生」という循環を繰り返すとされ、その中でもひのえうまは「極点」、すなわち社会の熱量が最も高まる時期を象徴すると言われています。皆様は、今の社会にどのような熱量を感じておられるでしょうか。

私たちが生きる「令和」という元号は、万葉集に由来しています。そこには、梅の花が美しく咲き、かぐわしい香りを放ち、新春の柔らかな風の中で、人々が心を寄せ合う穏やかな情景が詠まれています。この情景は、田辺市の風土にも通じるものがあるのではないのでしょうか。

私たち議会一同、市民の皆様と共に、この田辺市から、令和の時代にふさわしい歩みを着実に進めていけるよう、引き続き努力してまいります。

（山本）

広報委員会
委員長 前田 かよ
副委員長 林 謙二
委員 山本 竜児
" " 笠松 美奈
北田 健治